

あしがきのあしがき ~著者から人事担当者へのメッセージ

『好かれるリーダーに 変わる50の技術 人手不足を解消するチームのつくり方』



2023年8月刊
発行：セルバ出版
販価：1,760円

良い人材の確保と定着が 企業の未来をつくる鍵

今、深刻な問題になっている少子高齢化、業種にかかわらず加速する人材不足。企業が存続し続け、発展していくためには、『良い人材の確保と定着』が最も大事だと考えます。日本の約9割を占める中小企業では、良い人材の確保そのものが、これまで以上に難しくなります。ようやく確保できたとしても、いつまで働いてくれるかなんて全く見えません。

経営者、そして人事担当者が頭に刻みこまねばならないことは、『良い人材を会社側が選ぶ時代は終わった』ということ。『良い人材に選ばれる会社にならなければいけない』ということです。人材サービスを行う弊社は、毎日それらを目の当たりにし痛感しています。

主な内容

- 「嫌われないこと」が何より大切
- 相手を理解するコミュニケーション
- 好かれるためのコミュニケーション
- 魅力的な人になる
- すべての人を活かす仕事術

人財の流出が続く…

私は、20歳でパーティーコンパニオン業をしていた母の会社の経営を任されることになりました。何も分からないまま経営者になった私は、失敗の連続でした。パーティーコンパニオン業は、当然商品がコンパニオン（人）であり、お客様も人。良い人材を集め、さらに商品の魅力と価値を上げるために教育を徹底しました。そこまではよかったのですが、この魅力ある人財として育った子たちが、次々に辞めていくという厳しい事態が続きました。

辞めた理由は、「命令口調でいつも上から目線の明子さんとは、働きたくありません」「あの人が嫌いだから、あの会社では働きたくありません」とハッキリ言った子もいました。あの人とは、まさに私のことでした。今思い返しても決して間違ったことは言いません。が、当時の私の言葉は、



株式会社清友
代表取締役 宮之原 明子

その子たちの耳には入らなかったのです。何を言われるかではなく、誰に言われるか、がとても重要だとこの時に気づかされました。

これからの若手は、優秀な人こそ『何の仕事をするかより、誰と仕事をするか』で会社を選びます。

魅力的なリーダーには、 魅力的な人財が集まる

現在弊社は、コンパニオンやモデルの他、主婦、定年退職後のシニア、外国人。また、グループ会社では障がい者の方々への就労支援業、療育の必要な子ども向けの放課後等デイサービスなど、多様な方々と共に仕事をしています。このなかで常に感じることは、人はどんな人でも魅力のある人と働きたいと思っているということです。だからこそ、1人でも後輩や部下のいる人にとって自分自身の魅力を上げることが何より大切なのです。

本書では、どうすればもっと魅力的な人になれるのか！そんなことも記しております。この本を読んでくださった皆様の、人材に関する悩み解決に少しでも役に立たなければこんなに嬉しいことはありません。